令和３年度 広島高速５号線温品JCT下部工事

見積参考図書

（ 当　初 ）

※この図書は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上の拘束力を生じるものではありません。

広島高速道路公社

図 面 目 録（見積参考図書）

工事名：令和3年度 広島高速5号線温品JCT下部工事

図番	図面名称	枝番
参考-1	既設床版・壁高欄切断撤去足場計画図	
参考-2～3	下部工　施工計画図	（その1～2）
参考-4～5	CP4橋脚　施工計画図	（その1～2）
参考-6	中山P1橋脚　土留工計画図	
参考-7～8	施工ヤード　計画図	（その1～2）
参考-9	工事用仮橋　移設図	

図番	図面名称	枝番

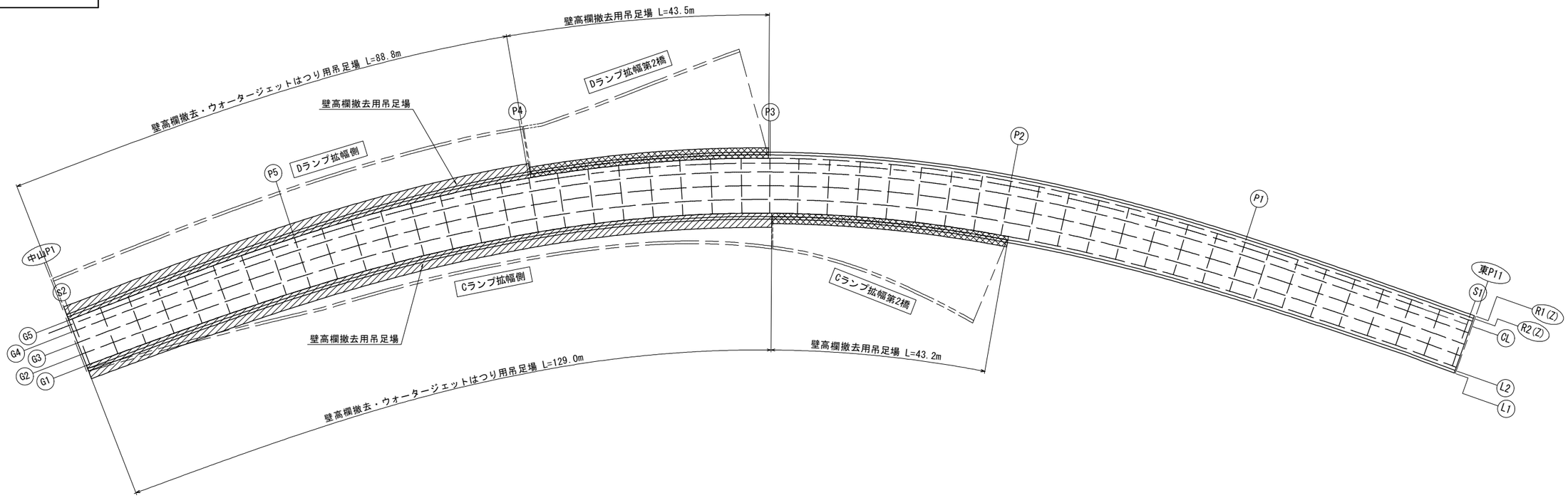
図番	図面名称	枝番

図番	図面名称	枝番

工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事		
図面番号	1 ／ 9	縮　尺	図　示
図　名	既設床版・壁高欄 切断撤去足場計画図	番号	1／1
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

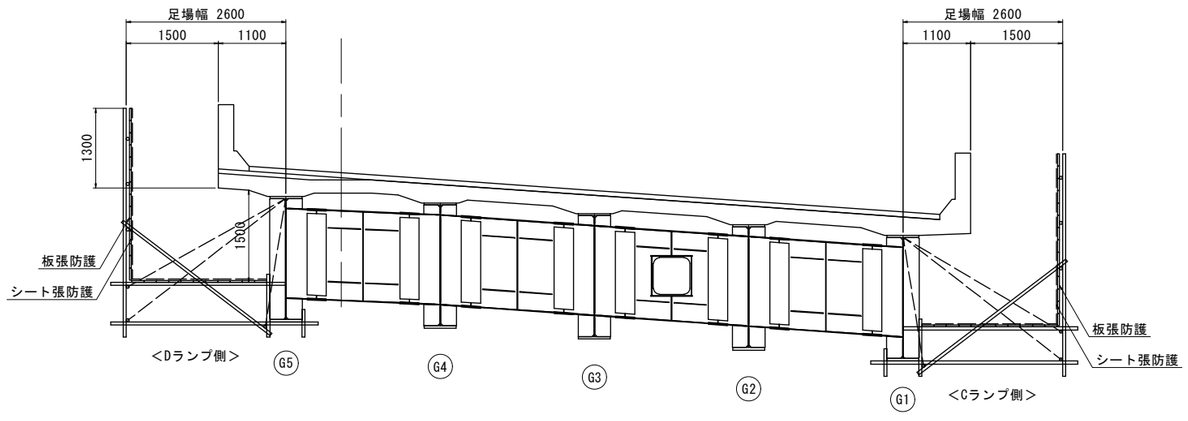
既設床版，壁高欄切断撤去足場計画図（参考） S=1:400

平面図

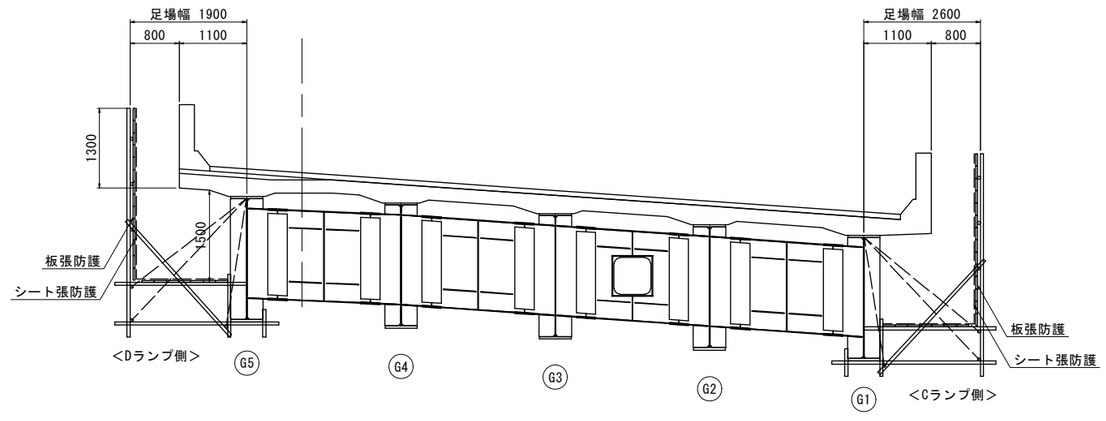


標準断面図 S=1:50

壁高欄撤去・WJはつり用足場



壁高欄撤去用足場

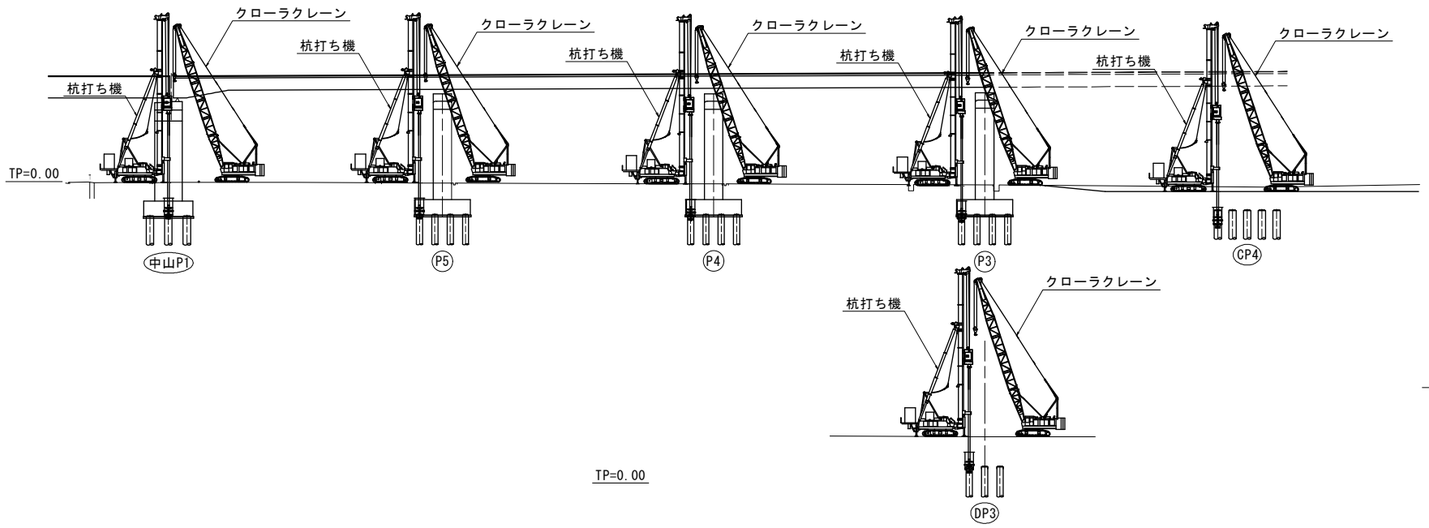


工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事		
図面番号	2 ／ 9	縮尺	図示
図名	下部工 施工計画図（その１）	番号	1／2
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

下部工施工計画図（参考図）（その1）

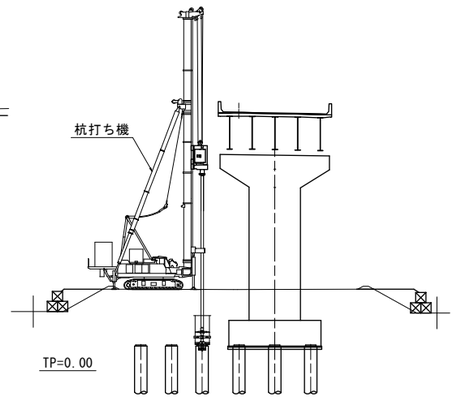
＜杭基礎施工時＞

側面図 S=1:500

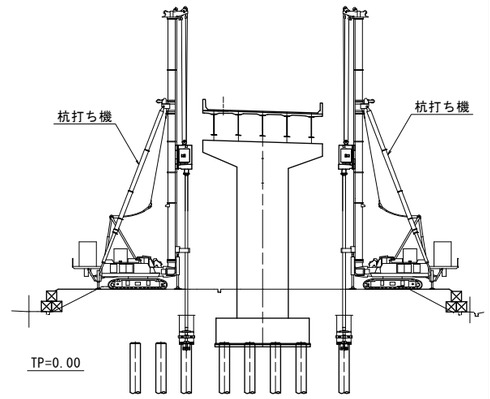


代表断面図 S=1:300

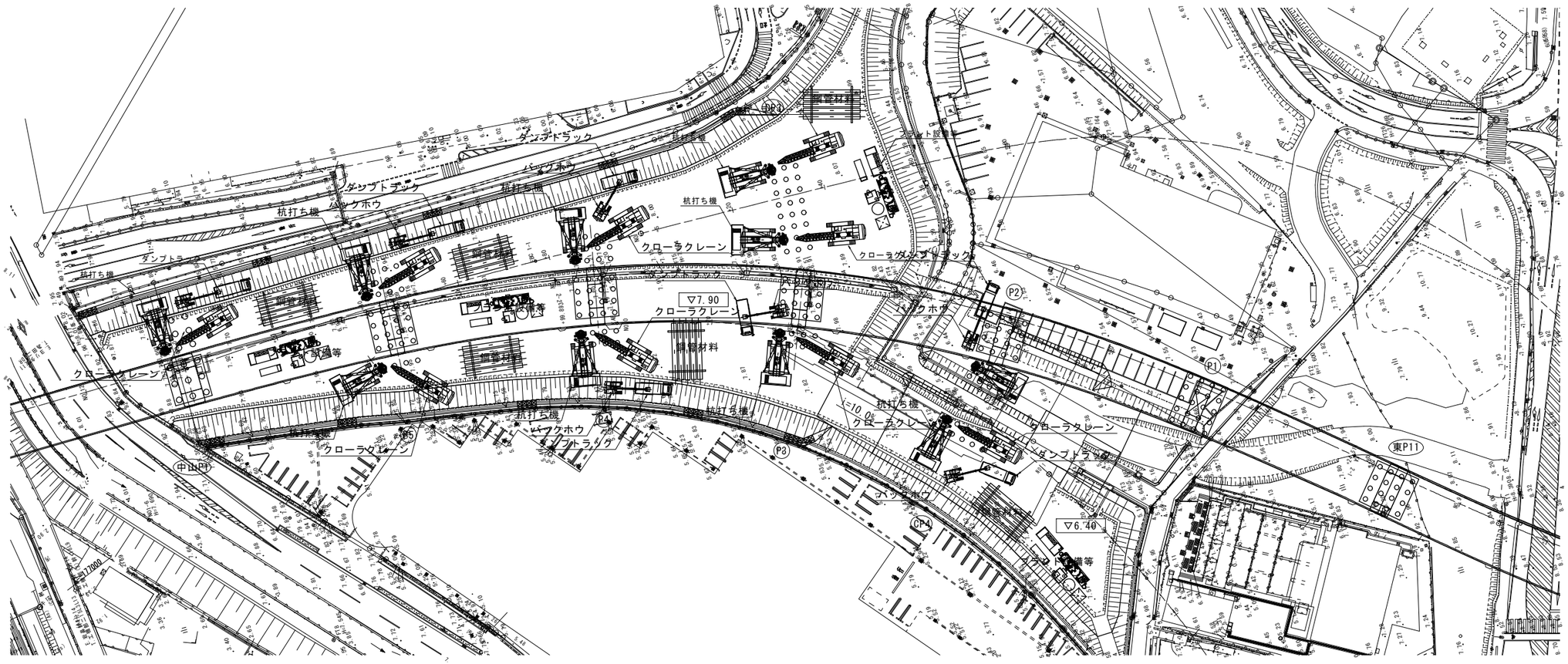
＜中山P1橋脚＞



＜P5橋脚＞



平面図 S=1:500

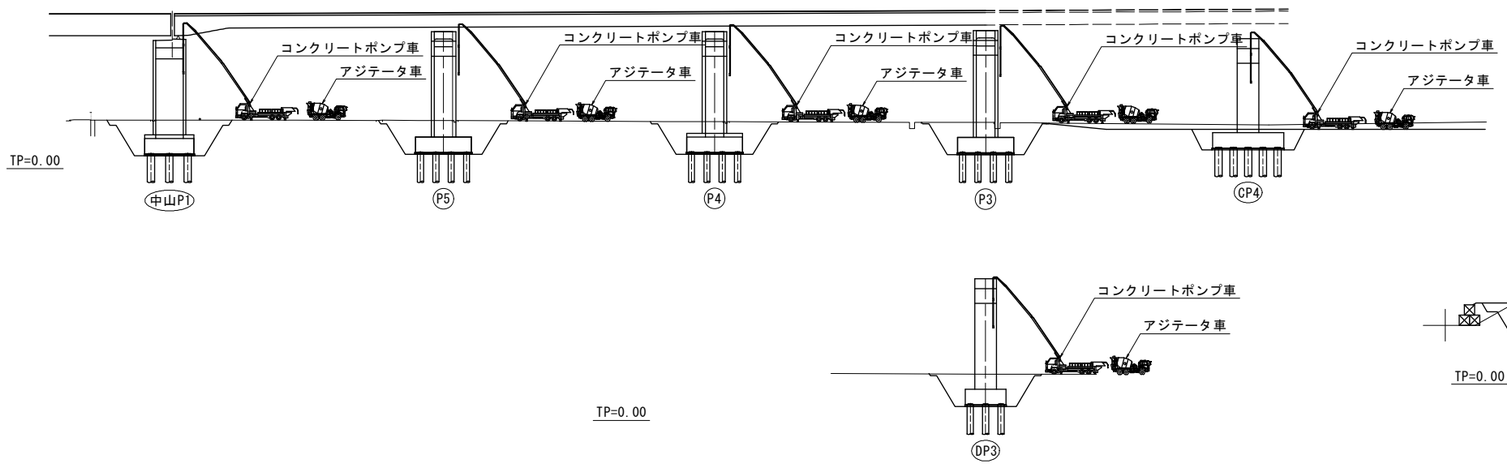


工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事		
図面番号	3 ／ 9	縮　尺	図　示
図　名	下部工 施工計画図（その２）	番号	2／2
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

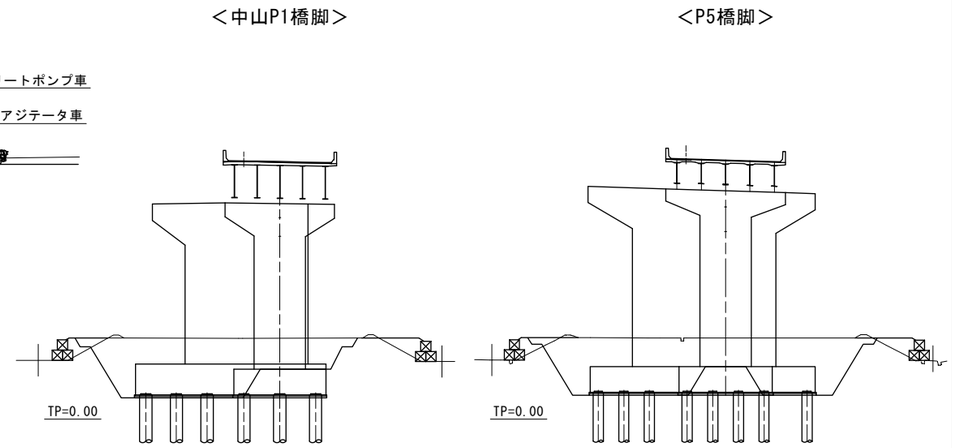
下部工施工計画図（参考図）（その2）

＜躯体工施工時＞

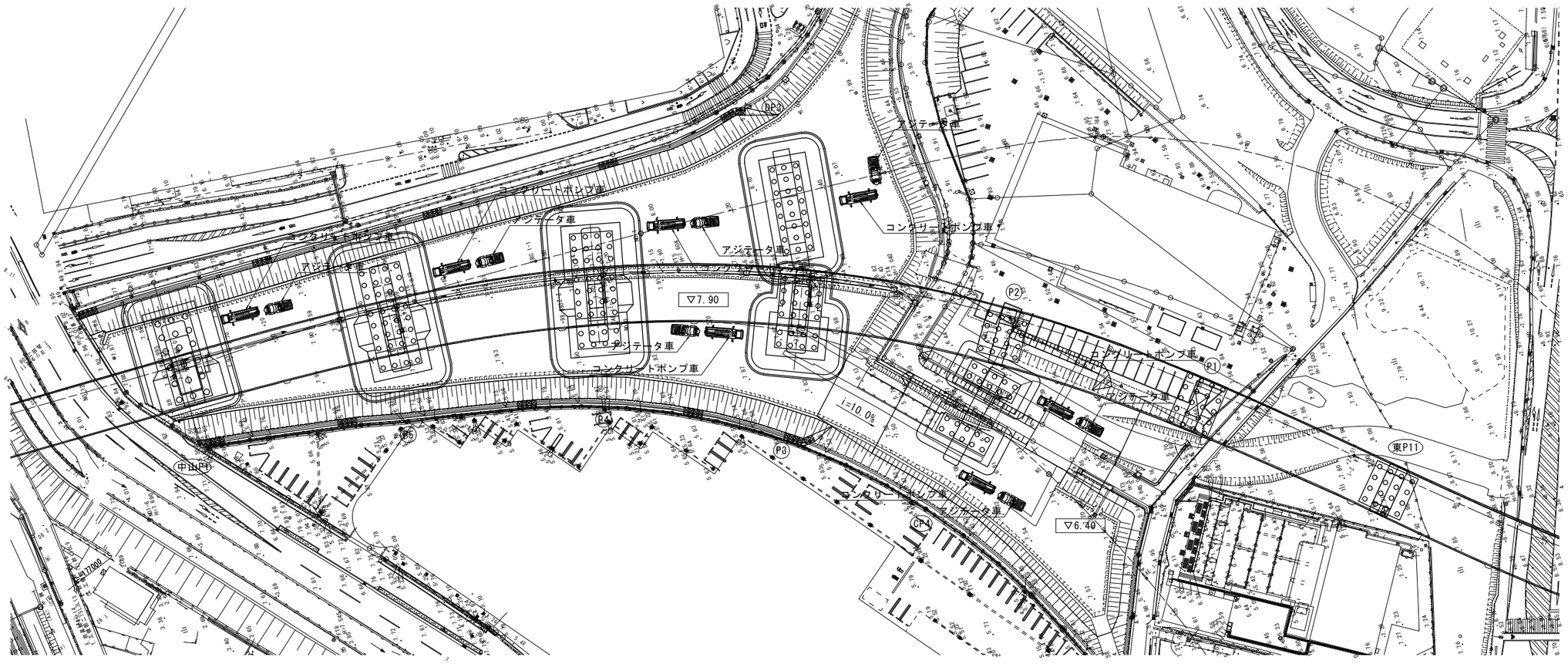
側面図 S=1:500



代表断面図 S=1:300



平面図 S=1:500

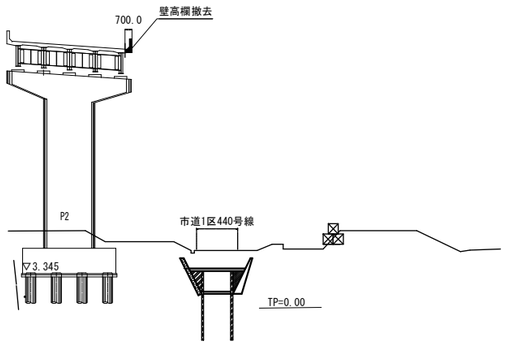


工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事			
図面番号	4 ／ 9	縮尺	図示	
図名	ＣＰ４橋脚 施工計画図（その１）		番号	1／2
路線名	広島高速５号線			
広島高速道路公社				

CP4橋脚施工計画図(参考図)（その１）

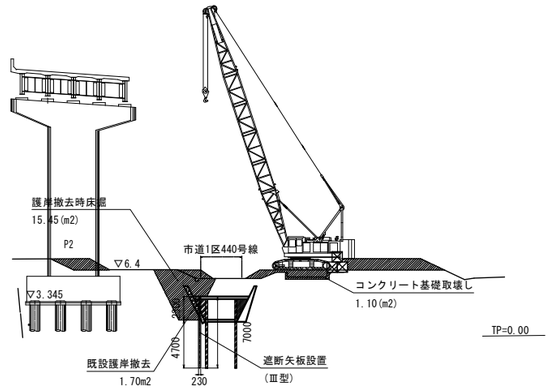
【ステップ1】
・壁高欄撤去

断面図 S=1:300

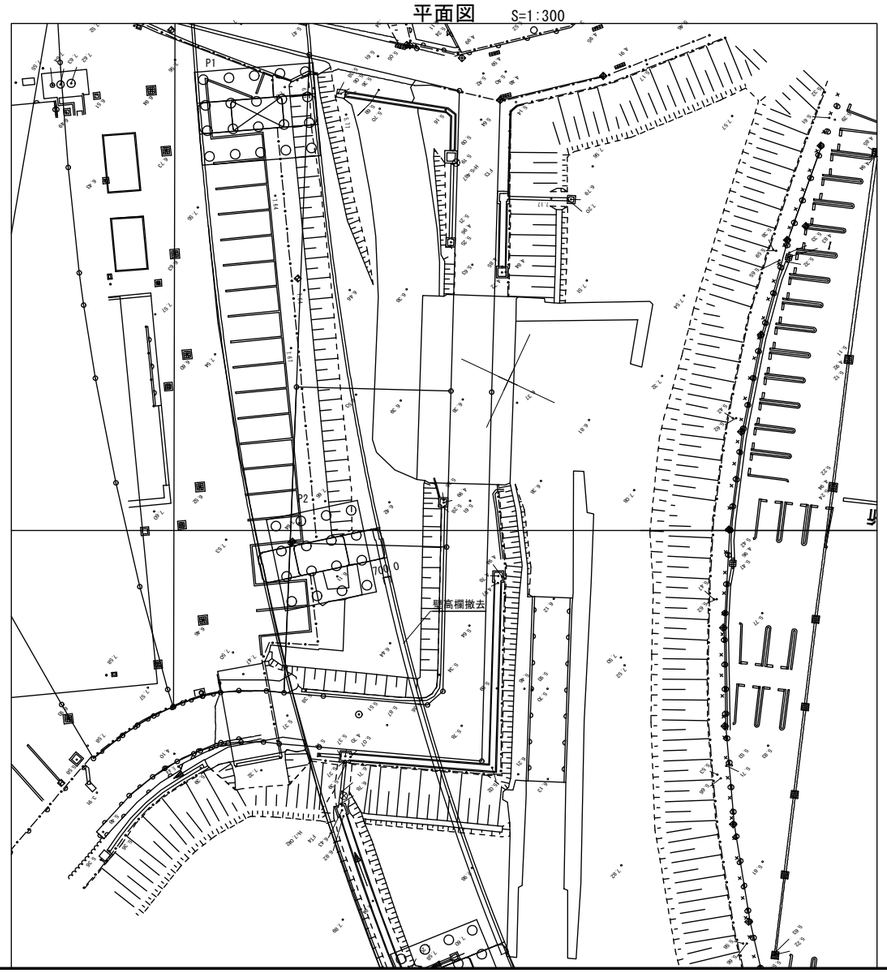


【ステップ2】
・施工ヤードの整地(施工基面：6.4m)
・工事用仮橋の移設
・大型土のう、既設構造物撤去
・遮断矢板設置

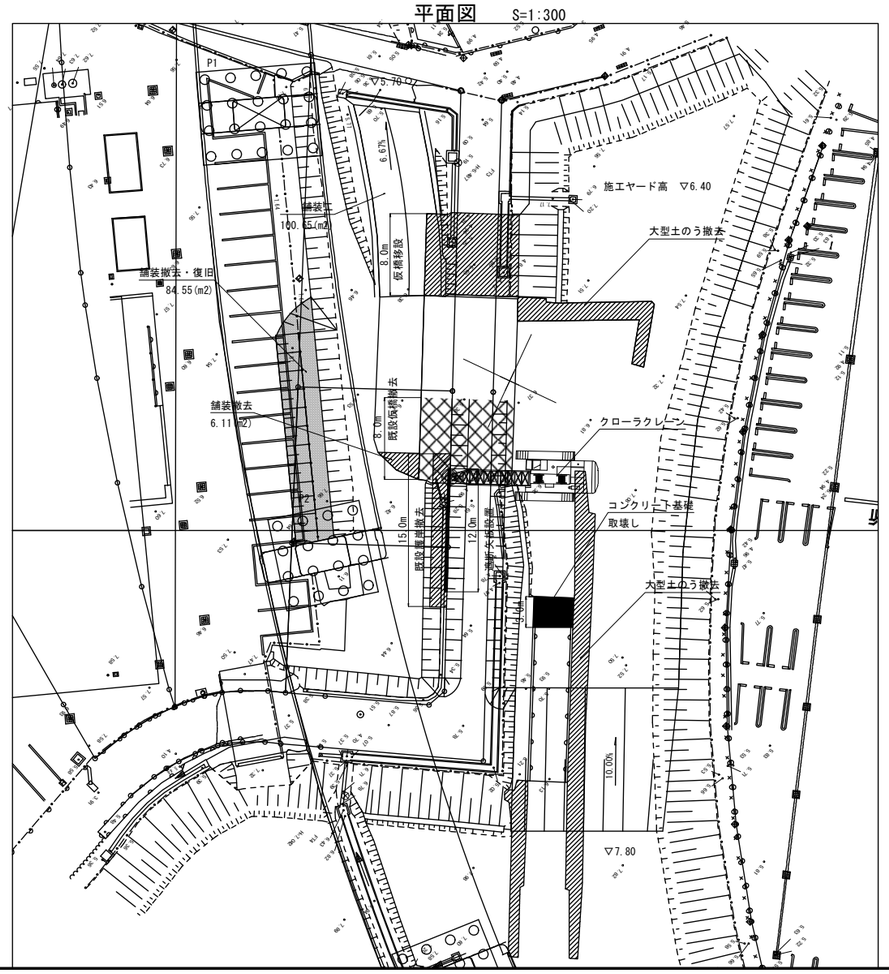
断面図 S=1:300



平面図 S=1:300



平面図 S=1:300

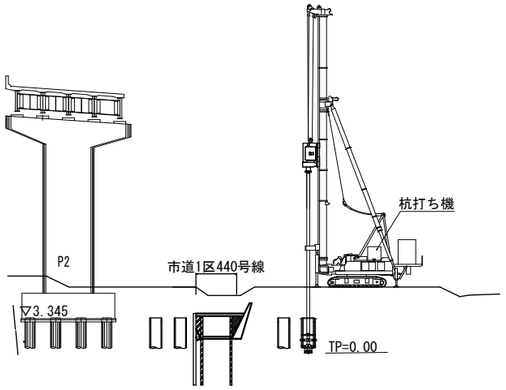


工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事			
図面番号	5 ／ 9	縮尺	図示	
図名	ＣＰ４橋脚 施工計画図（その２）	番号	2／2	
路線名	広島高速５号線			
広島高速道路公社				

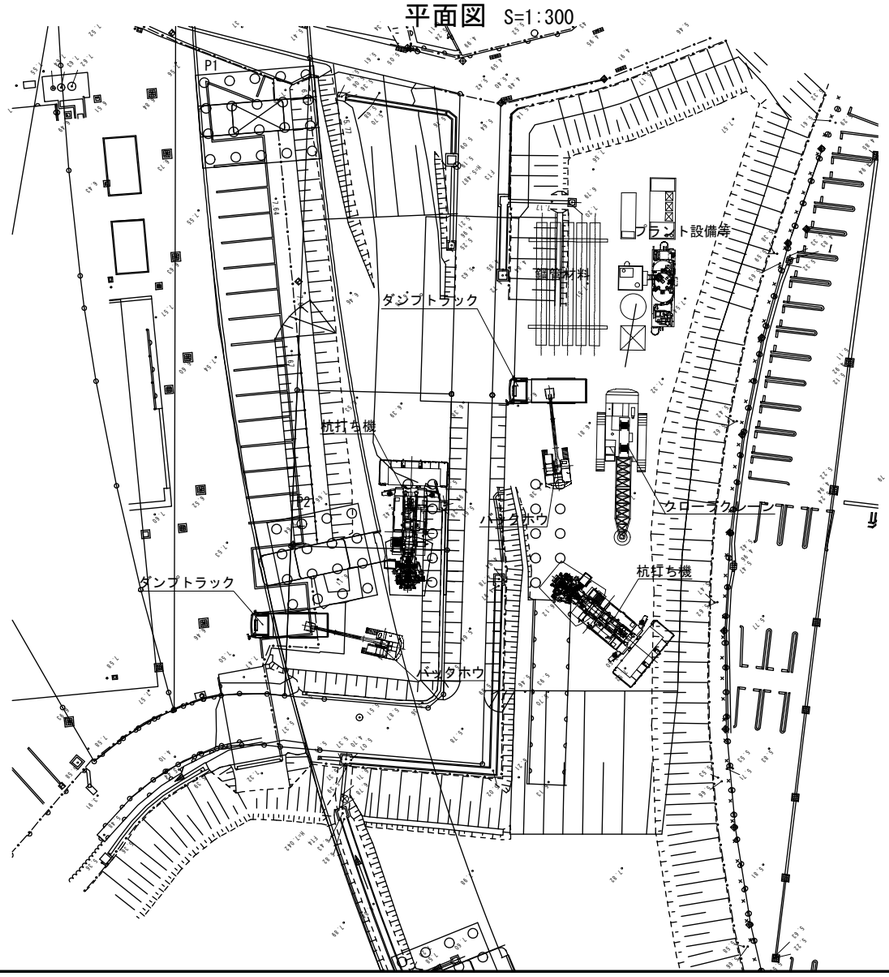
CP4橋脚施工計画図(参考図)（その2）

【ステップ3】
・鋼管ソイルセメント杭(φ1000/1200)基礎の施工

断面図 S=1:300

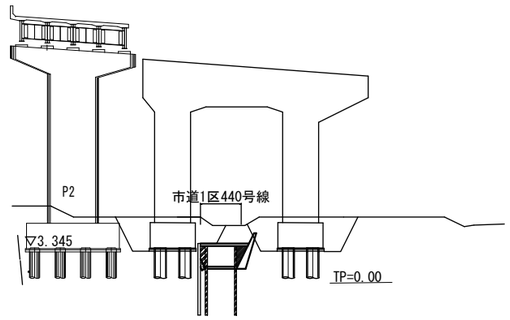


平面図 S=1:300

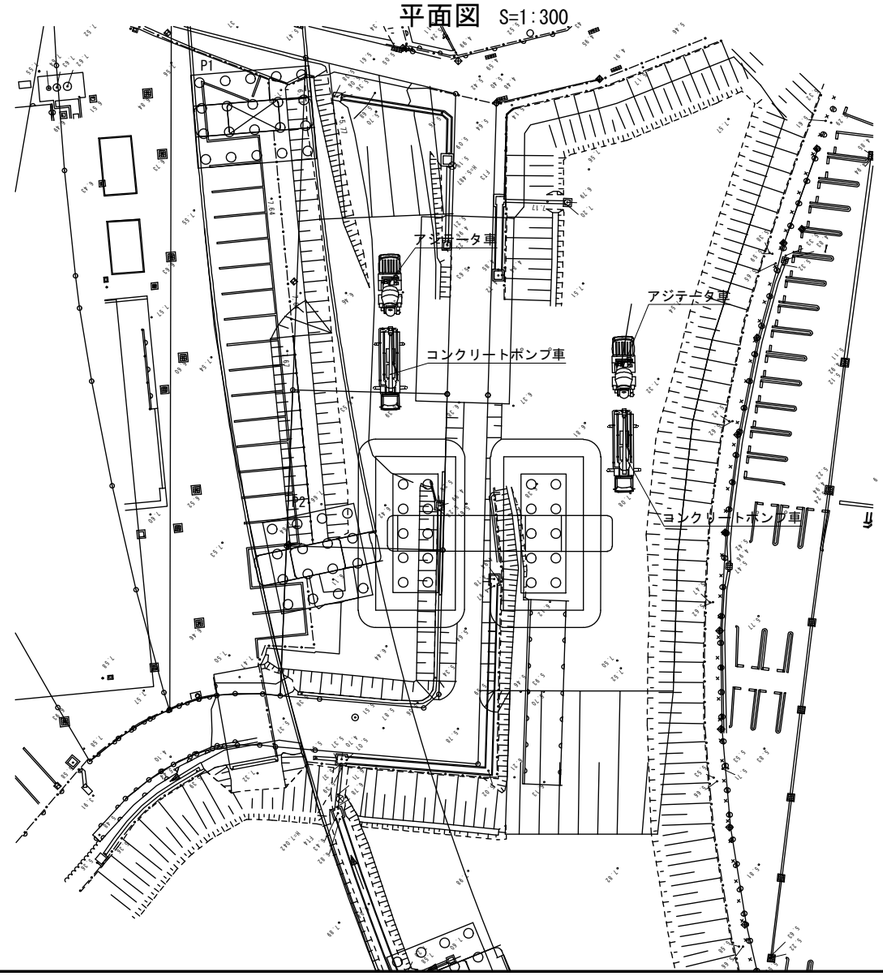


【ステップ4】
・躯体工の施工

断面図 S=1:300



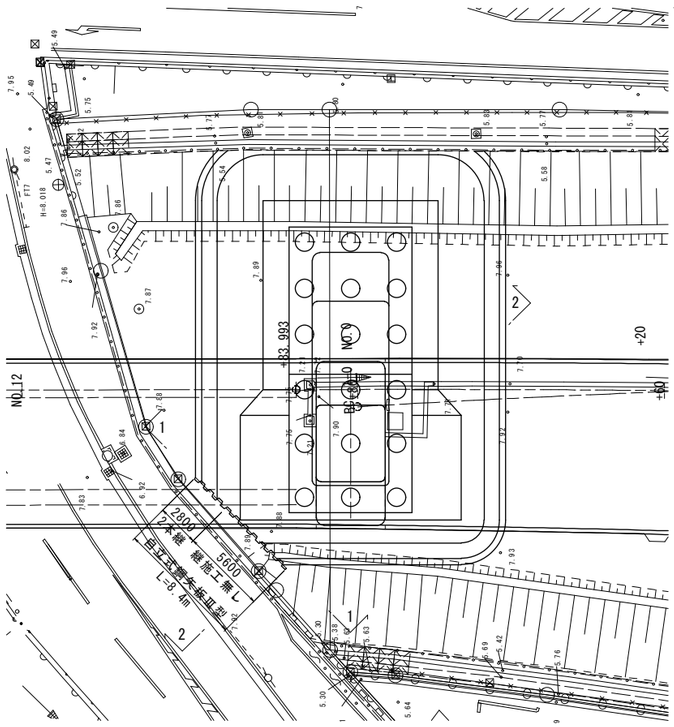
平面図 S=1:300



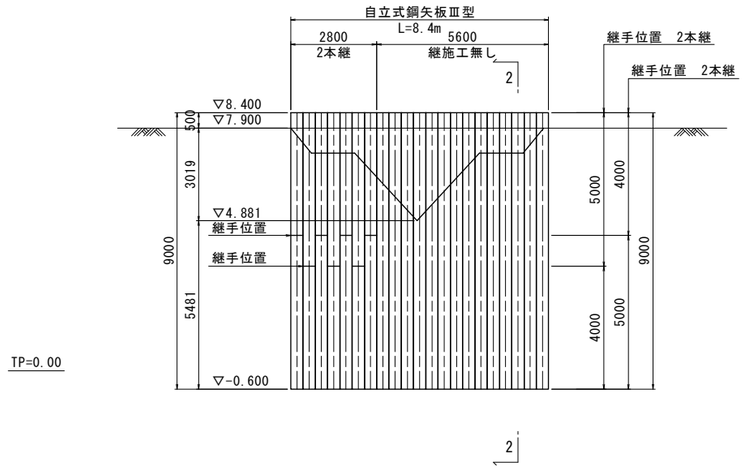
工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事			
図面番号	6 ／ 9	縮尺	図示	
図名	中山Ｐ１橋脚 土留工計画図		番号	1／1
路線名	広島高速５号線			
広島高速道路公社				

中山P1橋脚　土留工計画図

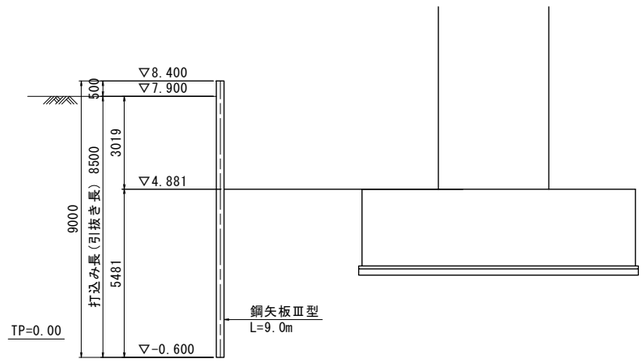
平面図　S=1:200



1 － 1　S=1:100



2 － 2　S=1:100



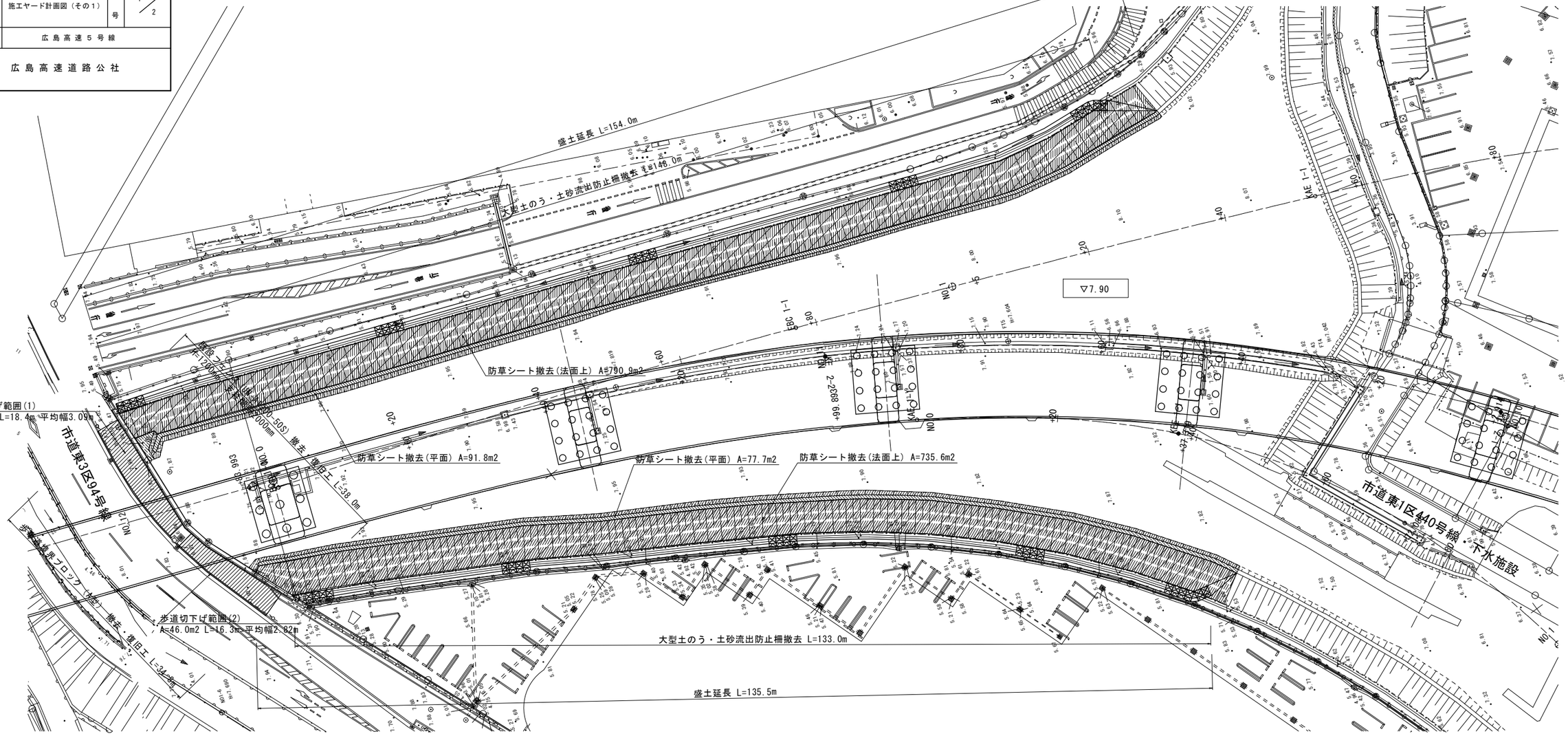
材料表

部材名	規格	1枚当り延長 (m)	枚数 (枚)	全延長 (m)	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	継手 (箇所)	備考
自立式鋼矢板	Ⅲ型	9.000	14	126.0	60.0	7560	―	継施工無し
	Ⅲ型	9.000	7	63.0	60.0	3780	7	継施工1箇所/枚
合計			21	189.00		11340	7	

工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事		
図面番号	7 ／ 9	縮尺	図示
図名	施工ヤード計画図（その１）	番号	1／2
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

施工ヤード計画図（その1）

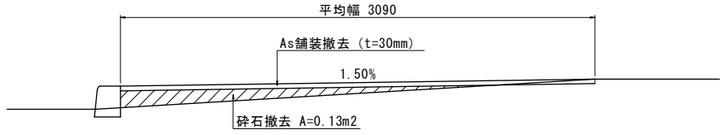
平面図 S=1:300



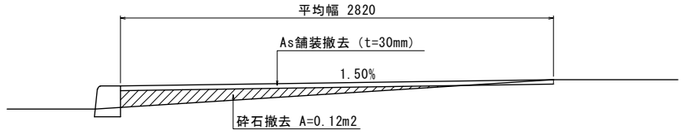
中山P1橋脚側進入口　歩道切下げ断面図

市道東3区94号線

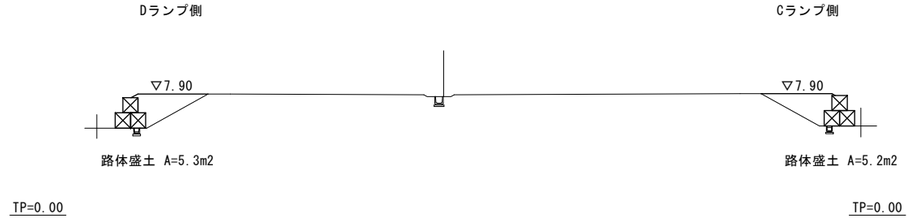
歩道切下げ範囲(1)



歩道切下げ範囲(2)



標準断面図 S=1:200

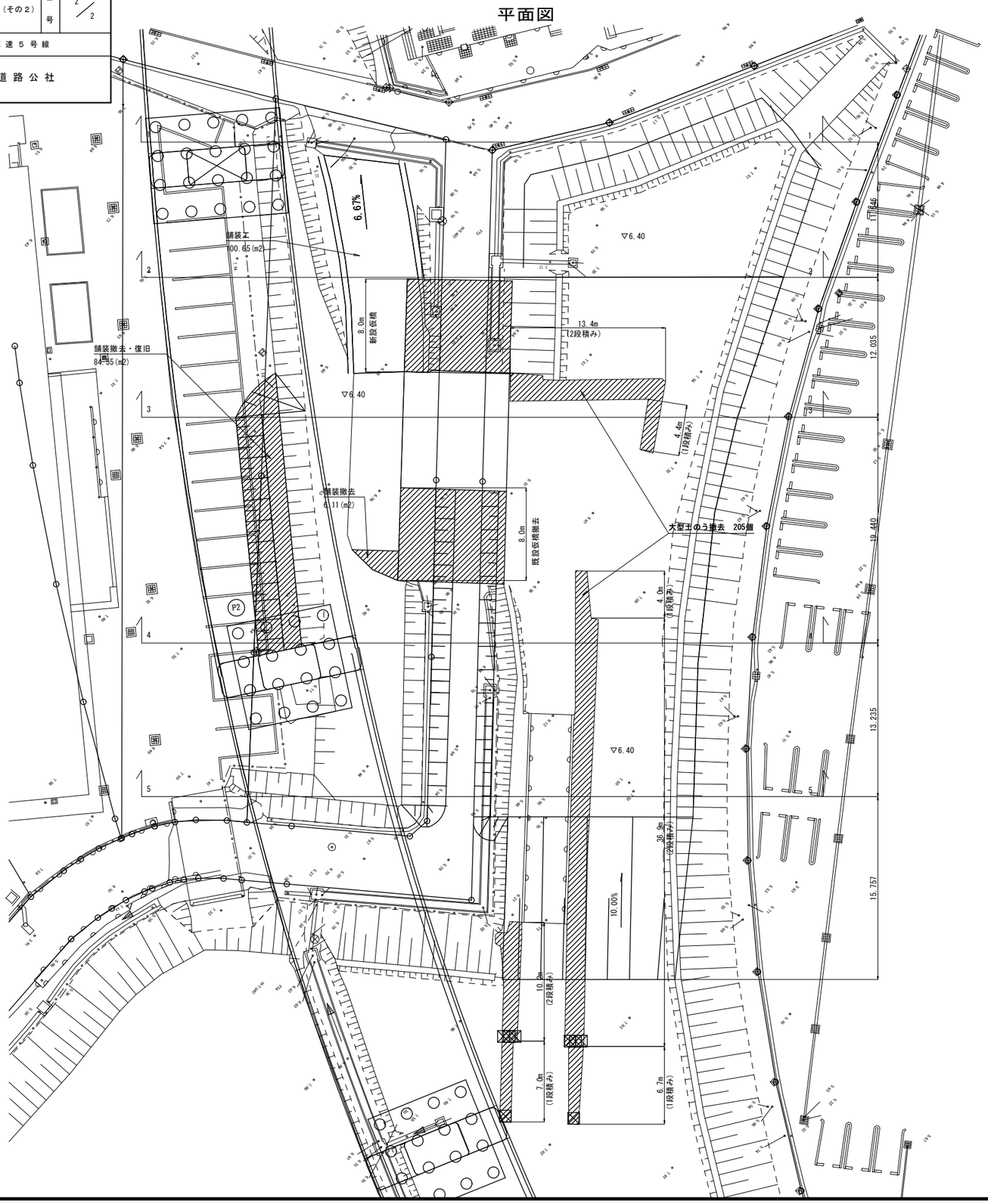


工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事		
図面番号	8 ／ 9	縮　尺	図　示
図　名	施工ヤード計画図（その２）	番号	2／2
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

施工ヤード計画図(その2)

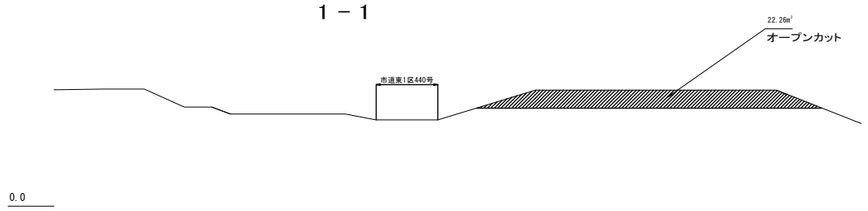
S=1:200

平面図

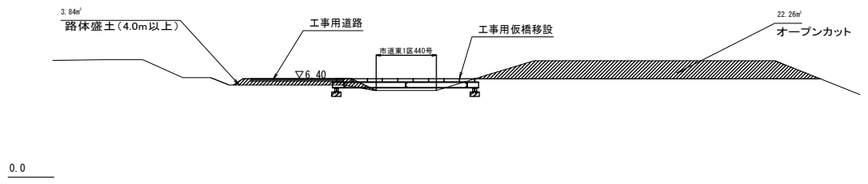


断面図

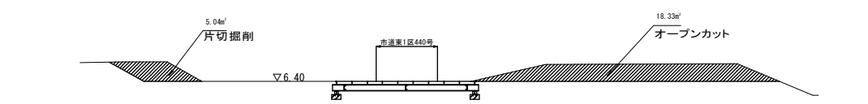
1 － 1



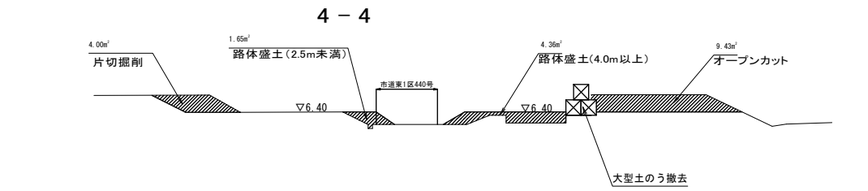
2 － 2



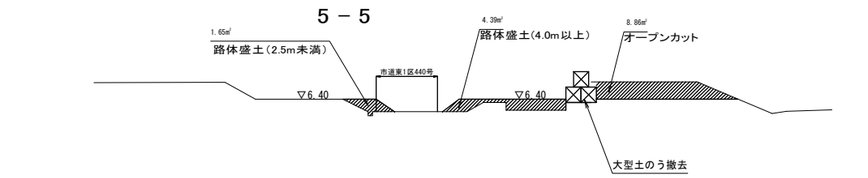
3 － 3



4 － 4



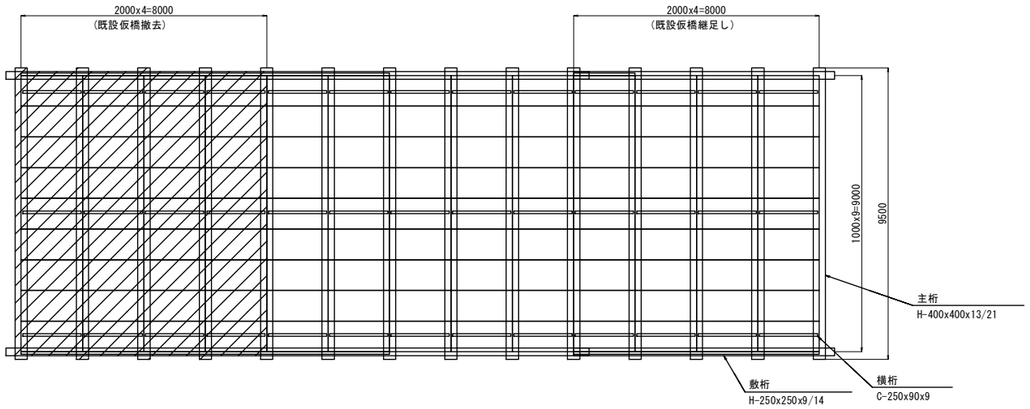
5 － 5



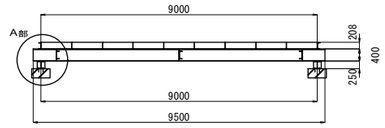
工事名	令和３年度 広島高速５号線 温品ＪＣＴ下部工事		
図面番号	9 ／ 9	縮　尺	図　示
図　名	工事用仮橋　移設図	番号	1／1
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

工事用仮橋　移設図(参考図)

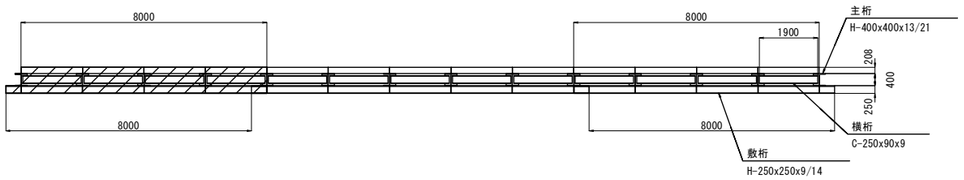
平面図　S=1:100



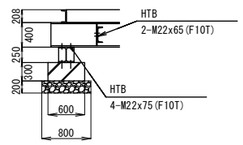
側面図　S=1:100



断面図　S=1:100



A部詳細図　S=1:50



注記
1.新設部は既設と同じ構造とすること。
2.新設部材は撤去部材を流用する計画とする。
　ただし、撤去部材に損傷や著しい腐食がある場合は新品と取り換えること。

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単　位	単　　価 (00.04.08) (12.16)	単　　価 (01.05.09) (13.17)	単　　価 (02.06.10) (14.18)	単　　価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計	集計区分
F0000000100	注入材エポキシ樹脂	kg	2,700					
F0000000200	エンクローズ溶接 D32、SD345 梁部、水平方向	箇所	1,510					
F0000000300	エンクローズ溶接 D29、SD345 フーチング部、水平方向	箇所	1,510					
F0000000400	エンクローズ溶接 D32、SD345 フーチング部、水平方向	箇所	1,760					
F0000000500	エンクローズ溶接 D35、SD345 フーチング部、水平方向	箇所	2,010					
F0000000600	はつり工 ウォータージェットはつり 梁部、水平方向	m3	6,285,330					
F0000000700	はつり工 ウォータージェットはつり フーチング部、水平方向	m3	6,285,330					

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単　位	単　　価 (00.04.08) (12.16)	単　　価 (01.05.09) (13.17)	単　　価 (02.06.10) (14.18)	単　　価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計	集計区分
F0000000800	はつり工 ウォータージェットはつり RC床版部、鉛直方向（下向き）	m3	6,285,330					
F0000000900	杭抜専用機損料	日	200,000					
F0000001000	ケーシング損料 径500㎜	m/日	4,200					
F0000001100	ケーシング損料 径600㎜	m/日	5,000					
F0000001200	ワイヤーソーイング工駆動機械損料	日	50,000					
F0000001300	ダイヤモンドワイヤー損耗費	m	35,000					
F0000001400	コアービット φ50㎜	個	14,200					

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単 位	単 価 (00.04.08) (12.16)	単 価 (01.05.09) (13.17)	単 価 (02.06.10) (14.18)	単 価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計	集計区分
F0000001450	コアービット φ100㎜	個	24,100					
F0000001500	コアーチューブ φ50㎜	個	2,620					
F0000001550	コアーチューブ φ100㎜	個	4,970					
F0000001600	コアーアダプター φ50㎜	個	2,760					
F0000001650	コアーアダプター φ100㎜	個	5,460					
F0000001700	凝結遅延剤	kg						
F0000001800	鋼管杭 中山P1　φ1000　L=25m	本						

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単　位	単　　価 (00.04.08) (12.16)	単　　価 (01.05.09) (13.17)	単　　価 (02.06.10) (14.18)	単　　価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計	集計区分
F0000001900	鋼管杭 P5　φ800　L=17.5m	本						
F0000002000	鋼管杭 P5　φ800　L=17m	本						
F0000002100	鋼管杭 P4　φ800　L=21.5m	本						
F0000002200	鋼管杭 P3　φ800　L=18.5m	本						
F0000002300	鋼管杭 CP4　φ1000　L=27.5m	本						
F0000002400	鋼管杭 DP3　φ800　L=16.5m	本						
F0000002600	機械式鉄筋定着工法 D16、3m～4m	箇所						

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単　位	単　　価 (00.04.08) (12.16)	単　　価 (01.05.09) (13.17)	単　　価 (02.06.10) (14.18)	単　　価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計	集計区分
F0000002700	機械式鉄筋定着工法 D16、4m～5m	箇所						
F0000002800	機械式鉄筋定着工法 D16、5m～6m	箇所						
F0000002900	機械式鉄筋定着工法 D19、2m～3m	箇所						
F0000002950	機械式鉄筋定着工法 D22、3m～4m	箇所						
F0000002960	機械式鉄筋定着工法 D22、4m～5m	箇所						
F0000003100	機械式鉄筋定着工法 D25、3m～4m	箇所						
F0000003150	機械式鉄筋定着工法 D25、4m～5m	箇所						

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単　位	単　　価 (00.04.08) (12.16)	単　　価 (01.05.09) (13.17)	単　　価 (02.06.10) (14.18)	単　　価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計	集計区分
F0000003200	機械式鉄筋定着工法 D29、2m～3m	箇所						
F0000003300	機械式鉄筋定着工法 D29、3m～4m	箇所						
F0000003400	機械式鉄筋定着工法 D29、4m～5m	箇所						
F0000003500	機械式鉄筋定着工法 D29、5m～6m	箇所						
F0000003550	機械式鉄筋定着工法 D32、2m～3m	箇所						
F0000003600	レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	m3						
F0000003700	レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	m3						

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単　位	単　　価 (00.04.08) (12.16)	単　　価 (01.05.09) (13.17)	単　　価 (02.06.10) (14.18)	単　　価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計	集計区分
F0000003800	含有量試験（自ら利用） 環境省告示19号	回						
F0000003900	溶出量試験（自ら利用） 環境省告示46号（前処理含む）	回						
F0000004000	防草シート撤去工 平面部	m2						
F0000004100	防草シート撤去工 法面部	m2						
F0000004200	事業損事前調査費	式						
F0000005000	処分費 As殻	t						
F0000005100	処分費 Co殻（無筋）	t						

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単　位	単　　価 (00.04.08) (12.16)	単　　価 (01.05.09) (13.17)	単　　価 (02.06.10) (14.18)	単　　価 (03.07.11) (15.19)	特殊集計	集計区分
F0000005200	処分費 Co殻（有筋）	t						
F0000005300	処分費 砂質土	m3						
F0000004300	異形棒鋼 SD490、D32	t	119,500					
F0000004400	異形棒鋼 SD490、D29	t	119,500					
F0000004500	異形棒鋼 SD490、D22	t	118,500					
F0000004600	鋼矢板 Ⅲ型 中古品	t						
F0000004700	臨時排水下水道使用料	式						

施工条件明示チェックリスト

工事名　　令和３年度 広島高速５号線温品JCT下部工事

項　　目	施　工　条　件　明　示　の　確　認　内　容	発注者確認
①現 地 調 査	1 特記事項：市街地（DID補正）	3/11

② 工 程 関 係

1. 概数発注の場合は、設計完了時期
2. 施工時期、施工時間等が制限される場合は、制限される施工時期、施工時間及び施工内容
3. 当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合は、制約を受ける内容及びその協議内容、成立見込み時期
4. 関係機関、自治体等との協議の結果、特定された条件が付され当該工事の工程に影響がある場合は、その項目及び影響範囲
5. 工事着手前に地下埋設物及び架空線の移設を必要とする場合は、その項目及び調査期間。又、地下埋設物等の移設が予定されている場合は、その移設期間
6. 余裕工期を設定して発注する工事については、工事の着手時期
7. 設計工程上見込んでいる雨天・休日等作業不可能日数
8. 週休２日の取得に伴う費用の計上

項　目		状　況	
1.	概数発注	□ 有 ■ 無	指示する時期： － 対象工種： －
2.	施工時期の制限	□ 有 ■ 無	制限工種： － 制限期間： － 制限内容： －
	作業時間の制限（制約）	□ 有 ■ 無	制限(制約)工種： － 制限(制約)時間： －
	施工方法の制限	□ 有 ■ 無	内容：－
3.	道路協議	■ 有 □ 無	内容：市道東３区９４号線の道路加工について 相手：広島市東区役所 状況：(□ 済 □ 中 ■ 未)　協議完了時期： 令和4年度 条件：(□ 無 □ 有) 条件の内容： 発注者において実施予定
	河川協議	□ 有 ■ 無	内容：－ 相手：－ 状況： (□ 済 □ 中 □ 未)　協議完了時期： － 条件： (□ 無 □ 有) 条件の内容： －
	保安林協議	□ 有 ■ 無	内容：－ 相手：－ 状況：(□ 済 □ 中 □ 未)　協議完了時期： － 条件：(□ 無 □ 有) 条件の内容： －
	文化財協議	□ 有 ■ 無	内容：－ 相手：－ 状況：(□ 済 □ 中 □ 未)　協議完了時期： － 条件：(□ 無 □ 有) 条件の内容： －
	警察協議	□ 有 ■ 無	内容：－ 相手：－ 状況：(□ 済 □ 中 □ 未)　協議完了時期： － 条件：(□ 無 □ 有) 条件の内容： － 交通規制：　(□ 無 □ 有) 交通規制の内容：－
	土壌汚染対策法協議（環境部局）	■ 有 □ 無	内容：一定の規模以上の土地の形質の変更届出（土壌汚染対策法第４条第１項） 相手：広島市環境局 状況：(□ 済 □ 中 ■ 未)　協議完了時期： 令和4年度 条件：(□ 無 □ 有) 条件の内容： 発注者において実施予定
	近接協議	■ 有 □ 無	内容：市道東1区440号線及び下水施設 相手：広島市東区、下水道局 状況：(□ 済 □ 中 ■ 未)　協議完了時期： 令和4年度 条件：(□ 無 □ 有) 条件の内容： 発注者において実施予定

	その他協議	□ 有 ■ 無	内容：－ 相手：－ 状況：(□ 済 □ 中 □ 未)　協議完了時期： － 条件：(□ 無 □ 有) 条件の内容： －
4.	特定された条件	□ 有 ■ 無	相手：－ 影響項目： － 影響範囲： －
5.	埋設物等の移設	□ 有 ■ 無	内容：－ 相手：－ 状況：(□ 済 □ 中 □ 未)　協議完了時期： － 条件：(□ 無 □ 有) 条件の内容： －　移設完了時期： －
6.	余裕工期	□ 有 ■ 無	工期：－
7.	休日等不可能日数	作業不能日数（雨天・休日等）： 235 日	
8.	週休２日試行方式	週休２日の発注方式： 発注者指定型	

③ 用地関係

1.	工事用地等に未取得、未処理（地上権、地役権等の用役物件、担保物件、用役賃貸権等を消滅させること）部分がある場合は、その場所、範囲及び処理の見込み時期
2.	施工者に、消波ブロック、桁製作、工事用仮設道路等の仮設ヤードとして官有地等及び発注者が借り上げた土地を使用させる場合は、その場所、範囲、時期、期間、使用条件、復旧方法等
3.	工事用仮設道路等の用途で受注者にて借地を行う旨の記載

	項　目	状　況
1.	用地未取得、未処理状況	□ 有 ■ 無　位置：－ 完了時期： －
	立木処理	□ 本工事対応 □ 別途対応 ■ 無　処理完了時期： －
2.	発注者による借地（指定使用用地）	■ 有 □ 無　範囲：広島市東区温品一丁目8番ほか（広島市街路課事業用地）　時期： 資材搬入時等　期間： 令和4年7月～ 使用目的： 施工ヤードへの進入路 使用条件： 別途協議　復旧方法等：現況復旧
3.	受注者による借地	□ 有 ■ 無　範囲：－　時期： －　期間： － 使用目的： － 使用条件： －　復旧方法等： －

④ 公 害 関 係

1.	工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排ガス等）のため、施工方法、機械施設・設備、作業時間等を指定する場合は、その内容
2.	濁水、湧水等の処理で特別な対策を必要とする場合は、その内容（処理施設、処理条件等）
3.	工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等、電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合で、事前調査中及び事前調査を要す場合については、その調査期間・時期、範囲等
4.	重金属等の対策を必要とする場合の対象工種、対応方法等を指定する場合はその内容

	項　目	状　況
1.	公害防止のための制限など	■ 有 □ 無　工種：　鋼矢板打込・引抜 制限理由： 中山P1橋脚付近において市道が近接 機械施設： 油圧式杭圧入引抜機を見込んでいる 施工時間： －
2.	排水処理	□ 有 ■ 無　処理施設： － 期間：－ 処理条件： －
3.	事前調査（家屋調査）	□ 済 □ 中 ■ 未(本工事対応) □ 未(別途対応) 調査完了時期： 令和4年9月下旬まで 調査想定期間： R4.6～R4.9 調査範囲：　フーチング端から40m以内の周辺家屋等
4.	重金属対応	□ 有 ■ 無　工種：　－ 対応内容： －

⑤ 安全対策関係	
1.	交通安全施設等を指定する場合は、その内容、期間、時間
2.	鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事での施工方法等に制限がある場合は、その内容
3.	落石、雪崩、土砂崩落、発破に対する防護施設が必要である場合は、その内容
4.	交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置を指定する場合は、その内容
5.	発破作業における制限がある場合は、その対策内容
6.	有毒ガス及び酸素欠乏等の対策
7.	砂防工事施工のために必要な施設
8.	熱中症対策に資する現場管理費の補正試行

	項　目	状　況		
1.	安全対策施設	□ 有 ■ 無	施設内容： － 期間：－	設置場所：－ 時間： －
2.	安全上の制限	□ 有 ■ 無	該当工種： － 制限内容： －	近接対象施設 － 施工方法：－
3.	防護施設	□ 有 ■ 無	施設内容： － 期間：－	設置場所：－
4.	保安要員	■ 有 □ 無	要員：交通誘導警備員 要員の区分： 交通誘導警備員B	
	保安設備	□ 有 ■ 無	設備等内容： － 期間：－	
5.	発破作業における制限	□ 有 ■ 無	制限内容： － 期間：－	
6.	有毒ガス等対策	□ 有 ■ 無	施設内容： － 期間：－	設置場所：－
7.	砂防工事における施設	□ 有 ■ 無	土石流警報装置：－ センサー： －	通信ケーブル： － その他施設：－
8.	熱中症対策試行	■ 有 □ 無		

⑥ 工事用道路（輸送）関係	
1.	一般道路を搬入路として使用する場合
	(1)工事用資機材等の搬入経路、使用期間、使用時間帯等に制限がある場合は、その経路、期間、時間帯等
	(2)搬入路の使用中及び使用後の処理が必要である場合は、その処置内容
2.	通行料金の計上を行っている場合の対象内容、区間等
3.	共通仮設費・運搬費における分解組立輸送の経費内容

	項　目	状　況		
1.	(1)輸送制限・制約	□ 有 ■ 無	制限区間： － 制限内容： －	制限期間：－
	(２)管理・使用後等条件	□ 有 ■ 無	使用中の管理等条件：－ 使用後の処理等条件：－	
2.	通行料金の計上	□ 有 ■ 無	対象：－ 区間：－	
3.	運搬費経費	■ 有 □ 無	対象： 仮設材運搬費（鋼矢板Ⅲ型） （中山P1橋脚） 片・往： （ □ 片 ■ 往 ） その他施設：－	
			対象： 仮設材運搬費（鋼矢板Ⅲ型） （CP4橋脚） 片・往： （ ■ 片 □ 往 ） その他施設：－	
			対象車両： クローラクレーン系35ｔ吊超え80ｔ吊以下 片・往： （ □ 片 ■ 往 ） その他施設：－	
			対象車両： クローラ式杭抜機20ｔ以上60ｔ以下 片・往： （ □ 片 ■ 往 ） その他施設：－	
			対象車両： クローラクレーン系80ｔ吊超え150ｔ吊以下 片・往： （ □ 片 ■ 往 ） その他施設：－	
			対象車両： クローラ式杭打機100ｔ超え150ｔ以下 片・往： （ □ 片 ■ 往 ） その他施設：－	

⑦ 仮設関係	
1.	特別な取扱い（仮土留、仮橋、足場等の仮設物を存置及び他工事へ引き渡す場合、他工事より引き継いで使用する場合）は、その内容
2.	任意仮設の施工方等法を明示する場合は、その内容
3.	仮設備の設計条件等を明示する場合は、その内容
4.	工事用電力、給水設備等を明示する場合は、その内容
5.	水替・流入防止施設が必要な場合は、その内容、期間
6.	仮道路を設置する場合
	(1)仮道路に関する安全施設等が必要である場合は、その内容期間
	(2)仮道路の維持修繕が必要である場合は、その内容
	(3)他工事と共用する場合はその工事、期間
	(4)仮道路の使用時間帯に制限がある場合

	項　目	状　況		
1.	仮設物の特別な取扱い	■ 有 □ 無	対象施設： 鋼矢板Ⅲ型（CP4橋脚付近） 処理内容： 本工事で設置し、存置する。	
			対象施設： 大型土のう 処理内容： 本工事で設置し、存置する。	
2.	任意仮設の明示	■ 有 □ 無	施工方法等： 仮橋、土留め	
3.	設計条件の明示	□ 有 ■ 無	設計条件等： －	
4.	電力等仮設明示	□ 有 ■ 無	施設名： －	施設内容：－
5.	水替等条件	■ 有 □ 無	内容：水中ポンプ 稼働条件等： 作業時排水	期間： 中山P1、P5、P4、P3、DP3橋脚のフーチング施工時
6.	(1)安全施設	□ 有 ■ 無	施設内容： －	施設設置期間 －
	(2)維持修繕内容	□ 有 ■ 無	使用中の管理等条件：－	
	(3)他工事共用	□ 有 ■ 無	他工事名： －	共用予定期間 －
	(4)使用時間制限	□ 有 ■ 無	制限時間： －	

⑧ 建設副産物関係			
1.	建設発生土が発生する場合は、残土の受入場所、受入(保管)条件		
2.	建設副産物の現場内での再利用及び減量化が必要な場合は、その内容		
3.	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合は、処理場所及び受入(保管)条件。なお、再生資源化処理施設又は最終処理場を指定する場合は、その受入場所、受入(保管)条件		
	項　目	状　況	
1.	残土処理場所等	■ 有 □ 無	残土の受入企業：(株)パズルハウス福田土砂埋立処分場 残土の受入住所：広島市東区福田町字厚朴718-1 土質区分：砂質土 受入（保管）条件：第１種～第３種建設発生土
2.	現場内利用	■ 有 □ 無	対応方法等：工事現場内で天日乾燥の後、橋脚の埋戻材として流用 流用土等の内容：鋼管ソイルセメント杭施工に伴い発生する建設汚泥
3.	副産物処理場所等	■ 有 □ 無	副産物名：アスファルト殻 処理の受入企業：(有)トラスト 処理の受入住所：東広島市西条町上三永348-14 受入（保管）条件：－
			副産物名：Co殻（鉄筋・無筋） 処理の受入企業：(株)河崎マテリアル出島工場 処理の受入住所：広島市南区出島２丁目１２番１３号 受入（保管）条件：50cm角以下

⑨ 占用物件等			
1.	地上、地下等の占用物件工事と重複して施工する場合は、その工事内容及び期間等		
	項　目	状　況	
1.	重複施工内容	□ 有 ■ 無	物件名：－　管理者：－ 位置：－　施工内容：－ 施工予定時期：－　施工企業：－

⑩ 関連工事			
1.	本工事施工における関連工事名、関連する時期		
	項　目	状　況	
1.	関連工事 （重複・隣接工事）	■ 有 □ 無	工事名：令和３年度 広島高速５号線温品JCT鋼上部工事 関連時期：令和５年12月～令和6年1月末 関連する内容：施工時期調整、工事用進入路・施工ヤードの共有

⑪ 薬液注入関係			
1.	薬液注入を行う場合は、設計条件、工法区分、材料種類、削孔数量、削孔延長及び注入量、注入圧等		
2.	周辺環境への調査が必要な場合は、その内容		
	項　目	状　況	
1.	注入仕様等	□ 有 ■ 無	設計条件：－　注入方式等：- 削孔数量・延長　－ 材料：－　注入量：－ 注入圧力：－　その他条件：－
2.	環境調査	□ 有 ■ 無	調査内容：－　調査範囲：－

⑫ その他			
1.	工事現場発生品がある場合は、その品名、現場内での再使用の有無		
2.	支給材料及び貸与品がある場合は、その品名（規格）、引渡時期		
3.	工事用資機材の保安及び仮置きが必要である場合は、その資機材名、仮置き場所		
4.	新技術・新工法・特許工法を指定する場合は、その内容		
5.	部分使用を行う必要がある場合は、その箇所及び使用時期		
6.	追加工事の予定		
7.	技術管理上必要な資料等の作成		
8.	ICT活用工事の取り組み伴う費用の計上		
9.	ウエアラブルカメラ活用試行の取り組みに伴う費用の計上		
10	建設キャリアアップシステム（CCUS）試行対象工事		
11	「労務費見積り尊重宣言」促進モデル試行対象工事		
12	工事箇所が点在する工事費の計上		
13	遠隔地資材調達（労働者確保）に係る記載		
	項　目	状　況　（※複数事項がある場合は適宜項目追加する）	
1.	発生品	□ 有 ■ 無	品名：－ 再利用の有無 □ 有 □ 無
2.	支給品	□ 有 ■ 無	品名（規格）：－ 引き渡し時期：－
3.	資機材の仮置き等	□ 有 ■ 無	資機材名：－ 仮置き場所：－
4.	新技術等の取り組み	□ 有 ■ 無	項目：－ 技術名：
5.	部分使用	□ 有 ■ 無	使用内容：－ 使用時期：－
6.	追加工種の予定	□ 有 ■ 無	追加工種名：－
7.	技術管理資料等	■ 有 □ 無	資料等名：平板載荷試験、鉄筋探査工、含有量試験、溶出量試験
8.	ICT活用工事	ICT活用工事の発注方式：－	対象工種：－

9.	ｳｴｱﾗﾌﾞﾙｶﾒﾗ試行	□ 有 ■ 無
10	建設ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ義務化ﾓﾃﾞﾙ工事	□ 有 ■ 無
11.	「労働費見積尊重宣言」促進ﾓﾃﾞﾙ工事	□ 有 ■ 無
12	点在する積算	□ 有 ■ 無
13	遠隔地変更記載	■ 有 □ 無

⑬ その他条件明示の必要な事項

1.

2.

3.

工事区分	工種	種別	工事工程																					摘要
			令和4年度											令和5年度										
			5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
下部工	準備																								・事前調査については橋脚施工前に完了するよう見込んでいる。
	施工ヤード																								
	既設橋撤去（床版・壁高欄・はつり）																								
	中山P1橋脚	基礎工																							
		土工・土留工																							
		躯体																							
	P5橋脚	基礎工																							
		土工																							
		躯体																							
	P4橋脚	基礎工																							
		土工																							
		躯体																							
	P3橋脚	基礎工																							
		土工																							
		躯体																							
	DP3橋脚	基礎工																							
		土工																							
		躯体																							
	CP4橋脚	基礎工																							
		土工																							
		躯体																							
	後片付け・検査																								
【制約条件】																									
■関連工事 ①令和3年度 広島高速5号線温品JCT鋼上部工事（東P11～中山P1付近）				詳細設計																	既設桁補強（東P11～中山P1） 上部工架設（CP4～中山P1）				・令和5年12月から東P11より中山P1に向けて施工 ・令和6年2月から上部工架設予定

Cランプ
終了時点